

# 車種別取付資料

BOX No. 180512

車両情報

スズキ	キャリイ	令和3年8月～令和8年1月	DA16T系
	スーパーキャリイ	令和3年8月～令和8年1月	DA16T系
日産	NT100クリッパー	令和3年8月～令和6年5月	DR16T系
	クリッパー トラック	令和6年5月～令和8年1月	DR16T系
マツダ	スクラム トラック	令和3年8月～令和8年2月	DG16T系
三菱	ミニキャブ トラック	令和3年8月～令和8年2月	DS16T系

1/2ページ

## ❗ 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

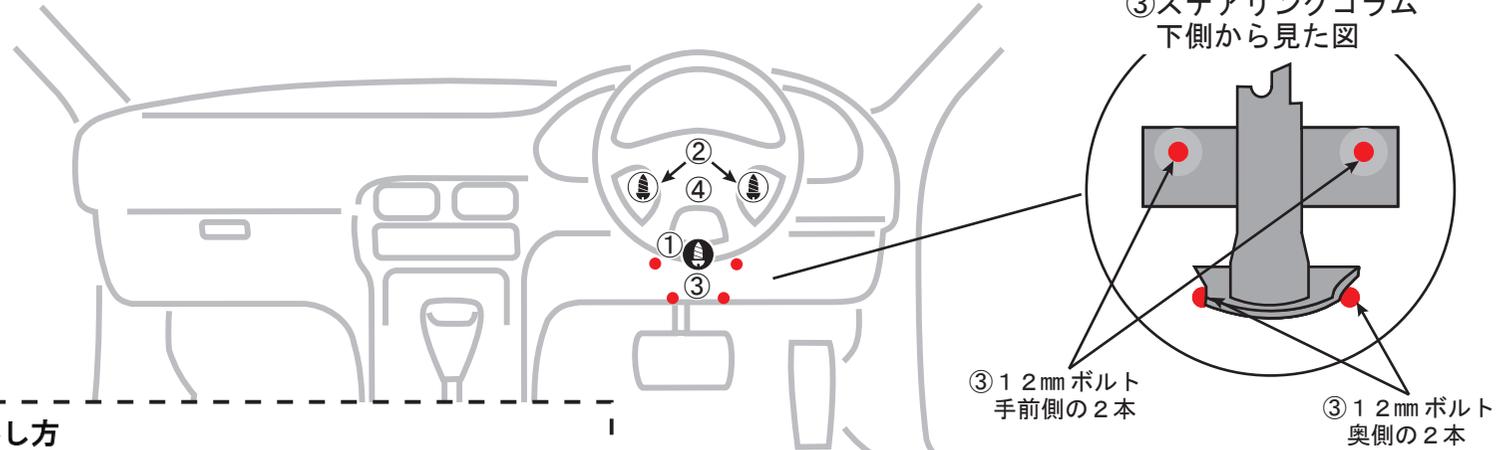
- ・車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

## ❗ ドアロック／アンロックの取付不可

- ※エンジンスターターにてアイドリング中は純正キーレスが作動しません。

◎カバークラスの取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付け及び初期設定については、2/2ページをご覧ください。



## ❗ カバークラスの外し方

- ①コラムカバー（下）を外す。…下側のネジ1本を先に外してからカバーを外す。
- ②コラムカバー（上）のネジを外す。…ハンドルを回して正面のネジ2本を先に外しておく。
- ③ステアリングコラムを下側へ下げる。…下側の12mm ボルト4本を奥側2本→手前側2本の順番に外して下側へ動かして下げる。  
※ボルトを外すとステアリングコラムは自重で可動状態になるため損傷しないように受けておくこと。
- ④コラムカバー（上）を外す。

## ❗ ステアリングコラム復元（取り付け）時の注意事項

- ①ボルト4本を仮締めしてから奥側のボルトとブラケット（金具）の隙間が0mmになるように位置を合わせて、奥側の2本→手前側の2本の順番でボルトを本締めして固定すること。（締め付けトルクはいずれも25N・m）

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 180512

車両情報	スズキ	キャリイ	令和3年8月～令和8年1月	DA16T系
		スーパーキャリイ	令和3年8月～令和8年1月	DA16T系
	日産	NT100クリッパー	令和3年8月～令和6年5月	DR16T系
		クリッパー トラック	令和6年5月～令和8年1月	DR16T系
	マツダ	スクラム トラック	令和3年8月～令和8年2月	DG16T系
三菱	ミニキャブ トラック	令和3年8月～令和8年2月	DS16T系	

2/2ページ

❗ CN2のPポジション（青色）を必ず配線してください。（配線先は下記参照）初期設定は、フットブレーキを使って行います。（左下記の手順を参照）

### 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

専用ハーネス VS314X

❗ 専用ハーネスの取り付けはステアリングコラムを下げた状態で作業を行ってください。

❗ 専用ハーネスのアース（黒）取り付け位置：右サイド上側のアースポイントナットに共締めしてください。

❗ Pポジションは、必ず配線してください。（接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V）

配線内容(受信機CN2線色) 車両配線色

- 端子 (茶) 紫
- ドア (紫) 黄
- AT車 Pポジション (青) 黄
- AGS車 Pポジション (青) 黄

❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

